

平成29年度 第1回 横浜市美術資料収集審査委員会 会議録

- 1 日 時 平成29年12月13日（水）9 時 30分 ～ 11 時 20 分
- 2 場 所 横浜美術館 円形フォーラム
- 3 出席者 岡部 あおみ 委員、加藤 弘子 委員、金子 隆一 委員、草薙 奈津子 委員、
建畠 哲 委員、中林 和雄 委員
- 4 欠席者 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 議事内容

議題	平成29年度収集候補作品の審査
決定事項 議事	<p>1 委員長の選任 横浜市美術資料収集審査委員会運営要綱第5条第1項に基づき、委員の互選により、草薙委員を委員長に選任した。</p> <p>2 定足数の確認 委員数6名のうち6名の出席により定数を充足しており、会議の成立を確認した。</p> <p>3 本委員会の公開・非公開について 〈審議結果〉 横浜市の保有する情報の公開に関する条例 第31条に基づき、作品説明と質疑については公開とし、審査報告書作成については非公開とした。</p> <p>4 収集候補作品の審査 収集候補作品126点（購入6点、寄贈110点、寄託10点）について、横浜美術館指定管理者が説明した後、検分審査を行った。 審議の結果、全会一致で上記126点について、収集が妥当との結論が出た。 また、購入候補作品の評価額の決定については、横浜市美術資料収集審査委員会運営要綱第7条第6項に基づき、横浜市美術資料価額評価委員会の決議をもって横浜市美術資料収集審査委員会の決議とすることを決定した。 議事については以下のとおり。</p> <p>5 議事 ※作品の収集形態及び作品番号については、【収集形態—番号】の形で示す。 【購入6】金氏 徹平《White Discharge（建物のようにつみあげたもの #3）》 （金子委員） ・横浜美術館で滞在制作された作品であり、横浜美術館で収蔵すべき作品である。</p>

(加藤委員)

- ・当該作家の作品を東京都現代美術館でも収蔵しており、専用の箱を制作し、保管している。

(横浜美術館)

- ・現在、当該作品の箱はないが、収蔵後に保管方法を検討していく。

【寄贈8及び110】原 三溪《桃源》及び《「白雲洞漫吟」より》

(建島委員)

- ・原三溪は横浜とゆかりが深く、横浜美術館に収蔵すべき作品・資料である。

【寄贈9～11】兵藤 和男《自画像》他2点

(加藤委員)

- ・《自画像》は、日本の洋画史上、残存例の少ない1945年に制作された作品で、かつ作家の出発点にあたる作品であるため、他作品を含め収集する意義がある。

【寄贈12～39】小野 忠重《ある工場》他27点

(金子委員)

- ・創作版画の代表的な作家であり、今回多くの点数を収集できることは、今後の活用に繋がっていると考える。

【寄贈45】長谷川 潔《題名不詳》

(建島委員)

- ・カタログレゾネに掲載がある作品か？

(横浜美術館)

- ・カタログレゾネには掲載がある。収集後、さらに調査を進めたい。

(金子委員)

- ・今後の研究に資する作品であると考ええる。

**【寄贈46～53】山岸 主計《カナダインディアンのトーテムポール（「世界風景」より）》
他7点**

(草薙委員)

- ・作家は、彫師であったのか？

(横浜美術館)

- ・当初は、彫師であり、同時に自身の作品も制作していた。

【寄贈102～107】関島 寿子《無題 かご (No.364)》他5点

(草薙委員)

- ・横浜美術館では、このようなかご作品やファイバー作品は他に収蔵しているのか？

(横浜美術館)

- ・熊井 恭子の作品等を収蔵しているが、点数は多くない。

【寄贈108～109】 荘司 福 関連資料 《聆》のための取材写真 [2点]

(加藤委員)

- ・撮影は何年か？

(横浜美術館)

- ・撮影は、作品《聆》と同年の1978年頃で、プリントしたのは最近である。撮影したのは作家の家族である。

(金子委員)

- ・撮影者が作家本人でなければ、展示等の際にその旨が分かるようにしたほうがよい。

【寄託1～5】 藤田 嗣治 他 《マドレーヌ》他4点

(岡部委員)

- ・画帖の中の作者不詳の作品含め、今後作品のバックグラウンドが明らかになると良い。

(横浜美術館)

- ・不詳作品含め、研究していくつもりである。

【寄託6～10】 初代 宮川 香山 《高浮彫大鷲雀捕獲花瓶》他4点

(岡部委員)

- ・作品に共箱はあるのか？

(横浜美術館)

- ・後年に制作された桐の箱に入っている。

(草薙委員)

- ・作家は、《釉裏紅赤雲龍文花瓶》のように、小型の作品も多く作ったのか。

(横浜美術館)

- ・後年の作品には小型の作品も多くあり、高浮彫の作品と同様に高い評価を受けている。

(中林委員)

- ・当該作品は、海外への流出を防ぐためにも、収集すべき作品と考える。制作年が主に明治前期～中期と幅をもたせているが、詳細は不明か？

(横浜美術館)

- ・制作年は当該作家の研究を行っている寄贈者からの情報に基づきつつ、作家の制作の変遷に鑑みて推定したものとなっている。

議事は以上

平成29年度 第1回 横浜市美術資料収集審査委員会 収集候補作品

1 購入

No.	分野	作家名	作品名	制作年	技法、材質、形状
1	版画	中林 忠良	師・駒井哲郎に捧ぐ一碑	1976(昭和 51)	エッチング、アクアチント、ディープエッチング、紙(雁皮刷)
2			Position '77-1	1977(昭和 52)	エッチング、アクアチント、紙(雁皮刷)
3			Transposition-転位-II	1980(昭和 55)	エッチング、アクアチント、紙(雁皮刷)
4			Position '95・腐蝕 I	1995(平成 7)	エッチング、アクアチント、紙(雁皮刷)
5			転位 '09-地(光)-II	2009(平成 21)	エッチング、アクアチント、紙(余白なし、2枚組)
6	彫刻・立体	金氏 徹平	White Discharge (建物のようにつみあげたもの #3)	2009(平成 21)	プラスチック製品、木製品、鉄製品、顔料、ポリエステル樹脂

2 寄贈

No.	分野	作家名	作品名	制作年	技法、材質、形状
1	日本画	牛田 雞村	三溪園	1910年代末-1920年代 (大正半ば-昭和初期)	紙本墨画、軸
2			鎌倉	1910年代末-1920年代 (大正半ば-昭和初期)	紙本墨画、軸
3			平塚	1910年代末-1920年代 (大正半ば-昭和初期)	紙本墨画、軸
4			大磯	1910年代末-1920年代 (大正半ば-昭和初期)	紙本墨画、軸
5			鹿	1910年代末-1920年代 (大正半ば-昭和初期)	紙本着色、軸
6			早蕨	1910年代末-1920年代 (大正半ば-昭和初期)	紙本着色、軸
7			題名不詳	1910年代末-1920年代 (大正半ば-昭和初期)	紙本着色、軸
8			原 三溪	桃源	1927(昭和 2)
9	油彩画 (日本洋画)	兵藤 和男	自画像	1945(昭和 20)	油彩、カンヴァス
10			静物	1950(昭和 25)	油彩、カンヴァス
11			二重像 —八十三歳自画像 終戦直後の港の丘に立つ	2003(平成 15)	油彩、カンヴァス
12	版画	小野 忠重	ある工場	1924(大正 13)	木版、紙
13			施療病院の廊下	ca.1929(昭和 4 頃)	多色木版、紙
14			法廷闘争	ca.1930(昭和 5 頃)	木版、紙
15			愛(人々)	ca.1931(昭和 6 頃)	多色木版、紙
16			患者控室	1932(昭和 7)	木版、紙
17			かたち 卓上(形象と思惟)	1933(昭和 8)	木版、紙

No.	分野	作家名	作品名	制作年	技法、材質、形状		
18	版画	小野 忠重	かたち 卓上(形象と思惟)	1933(昭和 8)	木版、彩色した紙		
19			死を回る人々	1933(昭和 8)	多色木版、手彩色、紙		
20			かたち 水	ca.1933(昭和 8 頃)	木版、紙		
21			裸婦	1934(昭和 9)	多色木版、紙		
22			横浜にて A	1935(昭和 10)	多色木版、紙		
23			横浜にて B	1935(昭和 10)	多色木版、紙		
24			母と子	ca.1937(昭和 12 頃)	多色木版、紙		
25			川	1955(昭和 30)	多色木版、紙		
26			まど	1955(昭和 30)	多色木版、紙		
27			川の雲	1956(昭和 31)	多色木版、紙		
28			つり堀	1956(昭和 31)	多色木版、紙		
29			川・広島	1957(昭和 32)	多色木版、紙		
30			木場	1958(昭和 33)	多色木版、紙		
31			とりの道	1959(昭和 34)	多色木版、紙		
32			工場	1960(昭和 35)	多色木版、紙		
33			道 A	1961(昭和 36)	多色木版、紙		
34			アントワープ小路	1962(昭和 37)	多色木版、紙		
35			ヴェネチアの空	1963(昭和 38)	多色木版、紙		
36			ピサの家	1964(昭和 39)	多色木版、紙		
37			メーデーの朝 パリで	1965(昭和 40)	多色木版、紙		
38			宿場の家	1973(昭和 48)	多色木版、紙		
39			海死す	1975(昭和 50)	多色木版、紙		
40			中林 忠良	Nucleus よりの便り IV	1964(昭和 39)	エッチング、紙(雁皮刷)	
41					囚われる風景 V	1973(昭和 48)	エッチング、アクアチント、メゾチント、紙(雁皮刷)
42					転位 '87-地-IV	1987(昭和 62)	エッチング、アクアチント、紙(余白なし、2枚組)
43					転位 '98-地-II	1998(平成 10)	エッチング、アクアチント、紙(余白なし、2枚組)
44					位置 '17-光-V	2017(平成 29)	エッチング、ドライポイント、紙(雁皮刷)
45			長谷川 潔	題名不詳	1914(大正 3)	木版、紙	
46			山岸 主計	カナダインディアンのトーテムポール(「世界風景」より)	after 1929(昭和 4 以降)	多色木版、紙	
47				インディアンダンス(「世界風景」より)	after 1929(昭和 4 以降)	多色木版、紙	
48				グランドキャニオン(「世界風景」より)	after 1929(昭和 4 以降)	多色木版、紙	
49				日本領事館屋上よりシカゴ市街(「世界風景」より)	after 1929(昭和 4 以降)	多色木版、紙	

No.	分野	作家名	作品名	制作年	技法、材質、形状
50	版画	山岸 主計	題名不詳(ローマ郊外の群羊) (「世界風景」より)	after 1929(昭和4以降)	多色木版、紙
51			大宰府本殿にて(「世界風景」より)	after 1929(昭和4以降)	多色木版、紙
52			題名不詳(サンフランシスコ・ウインドミル)	after 1929(昭和4以降)	多色木版、紙
53			題名不詳	after 1929(昭和4以降)	多色木版、紙
54 ～ 57	水彩・素描	荘司 福	《輪廻》のためのスケッチ [4点]	ca.1971(昭和46頃)	鉛筆、紙
58			《偶》のためのスケッチ	1968(昭和43)	鉛筆、淡彩、紙
59 ～ 72			《偶》関連スケッチおよびスケッチブック [14点]	ca.1977(昭和52頃)	鉛筆、淡彩、紙 他
73 ～ 79			《聆》のためのスケッチおよびスケッチブック [7点]	ca.1978(昭和53頃)	鉛筆、色鉛筆、紙 他
80			《原生》のためのスケッチ	1984(昭和59)	鉛筆、淡彩、紙
81		長谷川 潔	カーニュ風景	1923(大正12)	鉛筆、紙
82			《梨》の画稿	ca.1924(大正13頃)	鉛筆、紙
83			《バラ》の画稿	ca.1928(昭和3頃)	インク、水彩、鉛筆、紙
84			ガラス風景	1920年代 (大正末-昭和初期)	インク、紙
85			ミュージャン風景	1920年代 (大正末-昭和初期)	インク、紙
86	サン・ポール・ド・ヴァンスの泉		1920年代 (大正末-昭和初期)	インク、紙	
87	広場		1920年代 (大正末-昭和初期)	インク、紙	
88	鐘楼		1920年代 (大正末-昭和初期)	インク、紙	
89	コップに挿した百日草とダリア		1931(昭和6)	インク、紙	
90	《林檎と葡萄》の画稿(a)		ca.1931(昭和6頃)	鉛筆、紙	
91	《林檎と葡萄》の画稿(b)		ca.1931(昭和6頃)	鉛筆、紙	
92	皿の上の葡萄		1936(昭和11)	インク、紙	
93	箱に入れた果物		1930年代(昭和初期)	鉛筆、紙	
94	テーブルの上のコップと果物		1930年代(昭和初期)	インク、鉛筆、紙	
95	窓の前の果物		1930年代(昭和初期)	インク、鉛筆、トレーシングペーパー	
96	林檎		1930年代以降 (昭和初期以降)	鉛筆、紙	

No.	分野	作家名	作品名	制作年	技法、材質、形状
97	水彩・素描	長谷川 潔	《灌木と縁石》の下図	ca.1953(昭和 28 頃)	インク、鉛筆、紙
98			野草	1950 年代(昭和中期)	鉛筆、インク、紙
99			《花(版画集『長谷川潔の肖像』表紙)》の画稿	ca.1963(昭和 38 頃)	インク、鉛筆、紙
100			砂時計、コンパス、定規、分銅のある静物	1960 年代(昭和後期)	鉛筆、紙
101			コップと定規	1960 年代(昭和後期)	鉛筆、紙
102	工芸	関島 寿子	無題 かが (No.364)	1991(平成 3)	ヤナギの樹皮、組む
103			三部一体	1994(平成 6)	クズ、結ぶ
104			たたんだ角 II	2000(平成 12)	シュロの葉、組む
105			向こうには何?	2006(平成 18)	クロチク、組む
106			構造を持つ量 II	2009(平成 21)	オカメザサ、クルミの樹皮、組む
107	連続する線	2010(平成 22)	クルミの樹皮、組む		
108 ~ 109	作品外資料	荘司福 関連資料	《聆》のための取材写真 [2 点]	ca.1978(昭和 53 頃) (後年のプリント)	カラー写真
110		原 三溪	「白雲洞漫吟」より	1922-39 (大正 11-昭和 14)	紙本墨書、軸

3 寄託

No.	分野	作家名	作品名	制作年	技法、材質、形状
1	水彩・素描	藤田 嗣治	マドレーヌ	1933(昭和 8)	墨、水彩、紙(折帖)
2		藤田 嗣治	題名不詳	ca.1930-33(昭和 5-8 頃)	
3		スタンウッド・バジャー	ブックス・ウィルシャー・タワー		
4		作者不詳	題名不詳		
5		作者不詳	題名不詳		
6	工芸	初代 宮川 香山	高浮彫大鷲雀捕獲花瓶	19 世紀後半(明治前期)	陶器、一対
7		初代 宮川 香山	高浮彫桜二群鳩大花瓶	19 世紀後半(明治前期)	陶器、一対
8		初代 宮川 香山	釉裏紅赤雲龍文花瓶	19 世紀末(明治中期)	磁器、一口
9		初代 宮川 香山	緑花紅花瓶	19 世紀末(明治中期)	磁器、一口
10		初代 宮川 香山	釉下彩白盛鶏図大花瓶	19 世紀末-20 世紀初頭 (明治中期-後期)	磁器、一口